

宮ヶ瀬湖周辺地域における公共交通実証実験について

1 AIオンデマンドバスについて

Ma a Sアプリ等を活用したAIオンデマンドバスにより、乗降ポイント間の自由な移動を可能にするもので、利用者はアプリや電話で予約をすることにより、指定した乗降ポイントでの乗車・下車が可能になります。

配車リクエストに応じて、随時経路を変えながら運行します。



(注) 同じ時間帯に同じ方向へ行く方と相乗りになります。

〈参考〉Ma a Sについて

Ma a S (マース: Mobility as a Service) とは、利用者一人ひとりの移動ニーズに対応して、複数の交通手段を最適に組み合わせて予約・決済等を一括で行うサービスのこと。

今回の実証実験で使用するMa a Sアプリは、「EMo t (エモット)」です。

アプリ「EMo t」 公式HP <https://www.emot.jp/>



2 直行シャトルバスについて

Ma a Sアプリを活用した直行シャトルバスを運行し、アプリ上で予約した利用者は、本厚木駅と宮ヶ瀬の間をノンストップ・着席して往来できます。

〈AIオンデマンドバス・直行シャトルバス全体運行イメージ〉

